

あいち産業科学 技術総合センター ニュース

No. 204 (平成31年3月20日発行)

(編集・発行)
あいち産業科学技術総合センター
〒470-0356
豊田市八草町秋合 1267-1
電話: 0561-76-8301 FAX: 0561-76-8304
URL: <http://www.aichi-inst.jp/>
E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp

3
月号

☆今月の内容

●トピックス&お知らせ

- ・共同開発した福祉向け衣料をお披露目しました
- ・「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」シンクロトロン光を活用し新しい吟醸酒用酵母を開発 ~華やかな香りの特徴とする大吟醸酒を試作しました~
- ・設備紹介 —高精度平面研削盤—
- ・愛知県技術開発交流センターの利用を再開します
- ・平成31年度「新あいち創造研究開発補助金」の公募受付中です ~ロボット産業や中小企業への支援を強化します~

●技術紹介

- ・リスクアセスメント支援ツールの開発について
- ・生体溶解性ファイバー製断熱材について
- ・炭素繊維強化プラスチックの曲げ試験方法について

《トピックス&お知らせ》

◆ 共同開発した福祉向け衣料をお披露目しました

尾張繊維技術センターと公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンターは、県立一宮特別支援学校及び地元繊維製品製造企業と共同で、平成20年度から、福祉向け衣料の開発に取り組んでおり、今年度はメンズ3ピーススーツを開発しました。

開発品の生地は、たて糸にウール、よこ糸にVORTEX®を使い、抗菌防臭性や防汚性、ストレッチ性を持たせました。VORTEX系を使用することで、通気性や抗ピリング性、耐摩耗性にも優れています。また、衣服はファスナーやマグネット式のボタンを使って、着替えやすく、着心地のよい構造としました。さらに、3D立体裁断を採用するなど、車椅子の子供たちが快適に着用できるように様々な工夫を凝らしました。

開発した衣料は、2月4日(月)に、県立一宮特別支援学校で開催されたお披露目式で、開発者から生徒1名に手渡されました。



お披露目式の様子

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h310123-fukushiiryu.html>

●問合せ先 尾張繊維技術センター 素材開発室 電話: 0586-45-7871

◆ 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」 シンクロtron光を活用し新しい吟醸酒用酵母を開発

～華やかな香りを特徴とする大吟醸酒を試作しました～

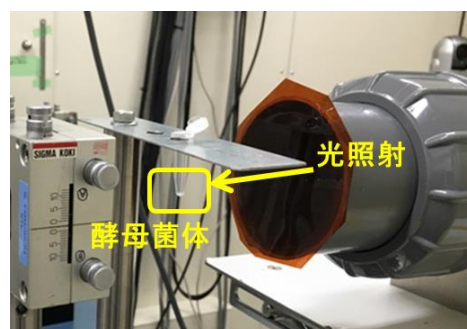
このたび、県が実施する「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」の内、「モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト」の研究テーマ「シンクロtron光の清酒製造プロセスへの活用」において、食品工業技術センター、公益財団法人科学技術交流財団あいちシンクロtron光センター（豊田市）、中埜酒造株式会社（半田市）、金虎酒造株式会社（名古屋）及び愛知県立大学（長久手市）の研究グループは、シンクロtron光を突然変異育種法の変異原として活用することで、香気成分の一つでバナナのような華やかな香りを特徴とする酢酸イソアミルを多く生産する吟醸酒用の新しい清酒酵母を全国で初めて開発しました。

そして、本酵母を用いて食品工業技術センターにて試験醸造を行った結果、フルーティーで香味バランスに優れた大吟醸酒を醸造することができ

ました。

今後、食品工業技術センターでは本開発酵母の普及、製品化に向け、県内清酒メーカーに技術支援を行っていきます。

なお、食品工業技術センターは、本研究成果を1月末に愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）で開催された「平成30年度 アグリビジネス創出フェア in 東海」に出展しました。



シンクロtron光照射試験

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/juuten2-pm3-1-fy2018.html>
- 問合せ先 食品工業技術センター 発酵バイオ技術室 電話：052-325-8092

◆ 設備紹介 —高精度平面研削盤—

コラム形のNC精密平面研削盤です。砥石を用いて材料の表面を平らに削ることができます。CBNやダイヤモンドなどの超砥粒を用いた砥石も利用できます。動力計を設置して加工時にかかる研削負荷が測定できるため、研削油剤や砥石などの定量的な加工評価が可能です。ぜひご利用下さい。



<主な仕様>

- (株)岡本工作機械製作所 PSG-64CA-iQ
- ・テーブル作業面大きさ:605×400mm
 - ・テーブル左右送り速度(平均):3~25m/min
 - ・砥石(外径×幅×内径) :φ350×38×φ127mm
 - ・砥石回転数:500~2500rpm

<設置機関>

産業技術センター（刈谷市恩田町1-157-1）
※本装置はJKA「平成30年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により導入されました。

- 詳しくは http://www.aichi-inst.jp/analytical/machine_search/387.html
- 問合せ先 産業技術センター 自動車・機械技術室 電話：0566-24-1841

◆ 愛知県技術開発交流センターの利用を再開します

愛知県技術開発交流センターは、中小企業の研究開発、技術交流、情報収集、人材育成などの取組を支援するための「場」としてホール、会議室、研修室などを備えた開放型施設です。平成30年8月1日から、天井の改修工事のため一部休館していましたが、平成31年3月末をもって工事が完了するため平成31年4月1日から利用を再開します。皆様のご利用をお待ちしています。

- 場所 産業技術センター内
(刈谷市恩田町 1-157-1)
- 利用日時 土・日・祝日を除き 9時～21時
(但し 12月29日～1月3日は休館)
- 利用申込 利用日の3か月前の初日から(交流ホールについては6か月前の初日から)
- 利用施設及び利用料金
(施設の詳細は下記 URL をご覧下さい。)

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/190214-kouryu-resumption.html>
- 施設の詳細 <http://www.aichi-inst.jp/kouryu/>
- 申込み・問合せ先 産業技術センター内 愛知県技術開発交流センター 管理室
〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目 157-1 電話：0566-24-1841

◆ 平成31年度「新あいち創造研究開発補助金」の公募受付中です ～ロボット産業や中小企業への支援を強化します～

県では、次世代自動車や航空宇宙、ロボットなど、今後の成長が見込まれる分野において、企業等が行う研究開発・実証実験を支援する「新あいち創造研究開発補助金」について、平成31年度の応募を受け付けています。また、平成30年度に引き続き、「サービスロボット実用化」支援、研究開発で「トライアル型」を継続して設定しています。

- 公募期間 3月15日(金)～4月3日(水)
- 対象事業(詳細は、公募要領をご覧ください。)
 - ・<研究開発・実証実験>
中小企業向けに、トライアル型を設定。
 - ・<サービスロボット実用化>
- 補助率
大企業は原則 1/2 以内、中小企業は 2/3 以内
(詳細は、公募要領をご覧ください。)

- 補助限度額
 - <研究開発・実証実験>
大企業は 2 億円以下、
中小企業・市町村は原則 1 億円以下
トライアル型は 500 万円
 - <サービスロボット実用化>
大企業・中小企業とも 2,000 万円
(詳細は、公募要領をご覧ください。)
- 応募方法 事業計画書及び添付書類を下記の申込み先までご提出下さい。
 - ※郵送の場合は、応募書類受付期間最終日 17:30 必着です。
 - ※応募にあたっては、必ず公募要領をご確認下さい。
 - ※公募要領及び事業計画書の様式については、下記 URL からダウンロードして下さい。

- 詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/site/shin-aichi/koubo31.html>
- 提出先・問合せ先 〒460-8501 (住所不要)
 - <研究開発・実証実験> 産業労働部 産業科学技術課 研究開発支援グループ
電話：052-954-6370
 - <サービスロボット実用化> 産業労働部 産業振興課 次世代産業室 第3グループ
電話：052-954-6374